

シャイン

— 受講のきっかけと今 —

シャイン 050号

産業カウンセラーの活動を よりメジャーに！

渡部 富美子さん

会社名：相聞コンチェルト（個人事業） 所属：代表

資格：産業カウンセラー



【受講のきっかけ】

大手運輸会社にて、長年社員教育の仕事をしてきた頃、話すことについてはたくさんの経験をしましたが、「相手の話を聴く」ことへの関心と受講者心理を学びたいという思いから、産業カウンセラーの養成講座を受講しました。懐かしいな、18年前です。

【資格取得後の活動状況】

(株)ヤマト運輸を退職し、あらゆるコンサルティング業務（ハローワーク・再就職支援・社外 EAP・若者支援）を5年間体験後、(株)レンタルのニッケンに入社し、同社から要請を受けて翌年健康相談センターを立ち上げました。その後、12年かけて「社内 EAP」を確立させ、コンサルティングを実践してきました。その活動状況は、厚労省のHP「こころの耳」にも掲載されました。同社は3000名規模の企業ですが、

- ◆全国240営業所（330か所の事業場）を全て巡回して全員と面談を行った。
- ◆12年間で3桁のメンタルヘルス不調者を数名まで減らすことができた。
- ◆職場環境・人間関係の見直しを管理職と協議しながら、メンタルヘルス不調の原因を改善した。

以上を実施し、1年半前に独立して、現在はこれまでの成功事例を踏まえてコンサルティングの素晴らしさを伝えるための活動をしています。その広報の一環として、半年前にホンマルラジオのパーソナリティになり、『相聞さん ちょっと聴いて』の番組を展開しています。

550番組中、週間や月間ランキング10位以内に入るなど、多くのリスナーさんに支持して頂いています。また、コロナ禍でもウェビナー（ウェブセミナー）やオンデマンド研修で講演をしたり、管理職が部下のメンタルで悩んだときの事例をまとめた書籍を2021年に刊行する予定です。

産業カウンセラーの皆様には一人でも多く社内 EAP の存在として、社員と会社の架け橋になってもらいたいと思っています。みなさん、私と一緒に、産業カウンセラーの存在と役割を社会に広めて参りませんか！

※厚労省のHP「こころの耳」に掲載された活動状況。

<https://kokoro.mhlw.go.jp/case/hukki/hk36/>

※ホンマルラジオのパーソナリティの活動状況

<https://honmaru-radio.com/soumonsan/>

